

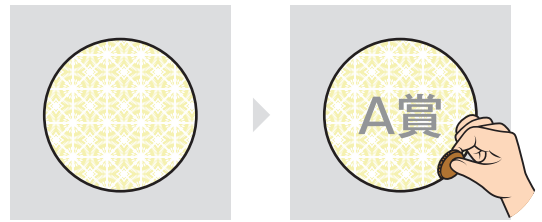
—— 削りカスが出ないエコスクラッチ —— データ制作時のチェックポイント

< 入稿イメージ >



- 1 スクラッチの文字
- 2 スクラッチの枠
- 3 補足説明について
- 4 レイヤー分けについて

※スクラッチの枠には、当社規定の地紋(淡い黄色)が入ります。
“塗り”を白”で制作いただき、当社で地紋を適用し、印刷します。



< 仕上がり時 >

硬貨でこするとスミ50%
位の濃度で文字が現れます

スクラッチ製品を安全に制作していただくために、下記のポイントをぜひご確認ください。

1 スクラッチの文字(等級など)はスミ70%で作成

スクラッチ文字はスミ70%で作成し、文字のデザイン(形状や細さ)については、以下の例を参考にしてください。



2 スクラッチ部分には枠を入れて境界線を明確にする

スクラッチ枠内は塗り「白」で制作・ご入稿をお願いします。隠蔽性保持のため、当社規定の地紋(淡い黄色)を印刷し仕上げます。また、デザインとスクラッチ部分の境界線には「0.5pt以上の罫線」を入れてください。



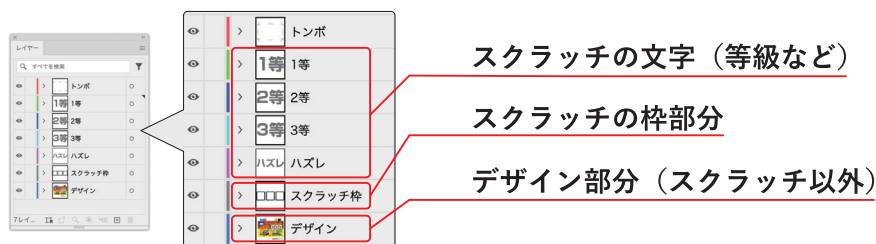
3 スクラッチの補足説明を入れることをお奨めします

硬貨に含まれる銅との摩擦で文字が現れます。10円硬貨以外の銅の含有率が少ない硬貨の場合、鮮明に文字が出ない場合があります。
安全にご使用いただくため、「削ってください」などの強い表現は避けていただき、スクラッチ部分が傷つかないようにご注意ください。



4 スクラッチの文字や枠などはレイヤーで分ける

スクラッチ文字(等級など)の部分やスクラッチの枠の部分は、デザイン部分とは別レイヤーで作成をお願いします。



スクラッチの文字(等級など)

スクラッチの枠部分

デザイン部分(スクラッチ以外)